

那智が丘全力取材

名取市那智が丘地区の児童ら4人でつくるグループ「#カクタリっ子」が、地区の魅力発信に取り組んでいる。地元市民団体「那智カクタリの里を育てる会」や熊野那智神社を取材し、イベントやフリーペーパーで紹介している。

児童グループ、フリーペーパーで紹介



那智が丘公民館まつりでフリーペーパーを配った「#カクタリっ子」の児童。左から熊野那智神社、一倉さん、小野日南太君、利日都君。11月13日

夏休み活用 役割も分担



11月にあった那智が丘公民館まつりでは、フリーペーパーを創刊号の拡大版や取材の様子を伝える写真を展示。グループのキャラクターのTシャツも飾り、初の発表の場に花を添えた。

まちづくりに関心を持つ一倉さんがフリーペーパーをまとめた。「私が文章、利日都君が写真を撮ってレイアウトや動画編集、日南太君がキャラクターデザイン、小衣さんはお手伝い」と担当を分け、夏休みを使って取材を徹底した。

フリーペーパーは最終的に4号まで発行し、市内の小中学校などに配布する。外交官志望の一倉さんは「活動を通して行政の仕事、大人の世界を知ることができた。地域のために活動することは外国との懸け橋になることに通じている」と目を輝かせている。

大川小の教訓を伝える。平塚さんが3月までみどり台中校長だった縁で実現した。



大川小の教訓を伝える平塚さん(右奥)

大川小の教訓伝える

長女犠牲、平塚さんが講演。東日本大震災の津波で石巻市大川小6年だった長女小晴さん(当時12)を失った東松島市矢本一中校長の平塚真一郎さん(55)が4日、名取市ゆりが丘公民館で「地域と連携した防災教育—大川小事故に学ぶ」と題して講演した。

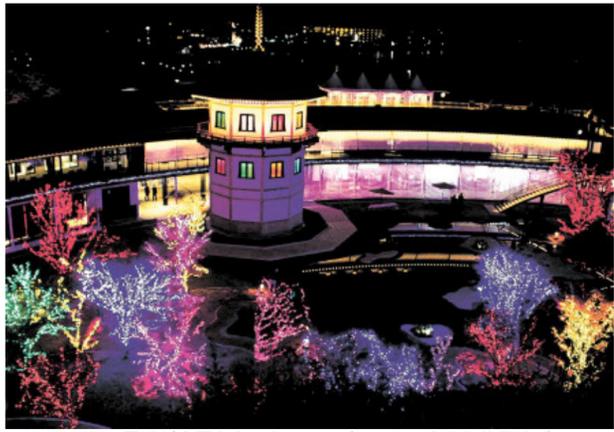
地域住民ら約70人が参加。平塚さんは児童と教職員計84人が犠牲になった大川小事故の原因について「避難行動が遅かった。子どもたちの尊い命は救えた命だった」と指摘。その上で「万が一に備え、念のための行動を取ることが大事だ」と強調した。講演会はみどり台中学校区の広域連携事業として、ゆりが丘、相互台、那智が丘の3公民館が企画。

庭園彩る七色の電球

光のページェント始まる 松島離宮

松島町の観光施設「宮城 松島離宮」で3日、庭園のモニュメントを約16万個の発光ダイオード(LED)電球で彩る「SENDAI 松島離宮光のページェント」が始まった。来年3月末まで。

18日に仙台市青葉区の定禅寺通で開幕する「SENDAI 光のページェント」の実行委員会と連携。光のページェントと同色の電球8万個と、赤や青、緑といった七色の電球8万個を取った。



16万個の電球が庭園を彩る光のページェント＝3日午後5時ごろ

市内の市町村の魅力が30秒のCMで表現する「みやぎふるさとCM大賞」の発表審査会が4日、仙台市太白区の東日本放送本社で開かれ、最高賞の「knb大賞」に東松島市の「風わたる青の国へ」が選ばれた。20回目の今回は29の応募の中から審査された。



東松島市の風わたる青の国への一場面

色とりどり「光の箱」点灯式

岩沼で 80個の光の箱を作った。中集会所前のまごころ公園でも樹木にイルミネーションを飾り、オアシスとにも明かりがともった。実行委員会の佐藤直美代表は「これからも、お世話になった玉浦西の皆さんとつながっていきたくて話した。点灯は25日まで。」

東日本大震災の被災者が暮らす岩沼市玉浦西地区の中集会所で4日、色とりどりの光を放つ小箱のオープン式「光の箱」の点灯式があった。

東日本大震災の被災者が暮らす岩沼市玉浦西地区の中集会所で4日、色とりどりの光を放つ小箱のオープン式「光の箱」の点灯式があった。



色鮮やかに点灯した「光の箱」＝4日午後4時30分ごろ

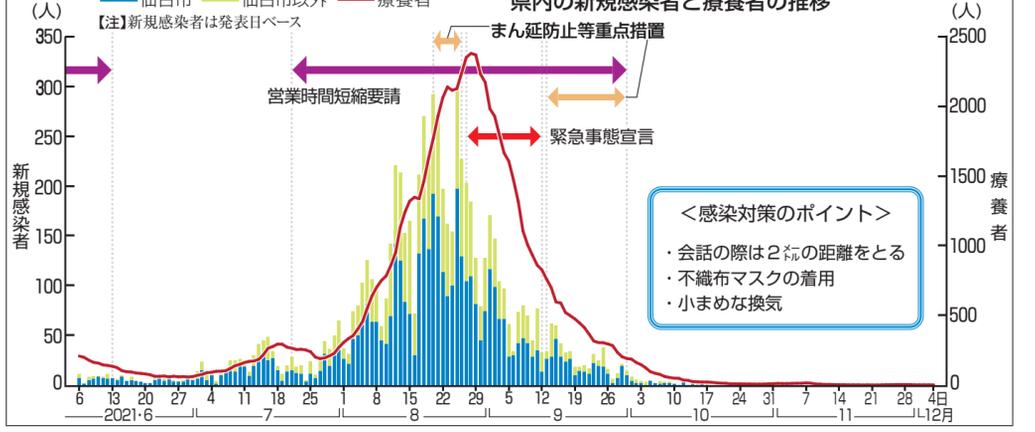
東日本大震災の被災者が暮らす岩沼市玉浦西地区の中集会所で4日、色とりどりの光を放つ小箱のオープン式「光の箱」の点灯式があった。

Weather forecast table for Miyagi Prefecture with icons for sun, clouds, and rain.

宮城きょうのお天気は... 降雪確率 40% 20% 0%

Table showing COVID-19 statistics: 計16282人(+1人), 入院2000人, etc.

Table showing hospital bed usage rates in Miyagi Prefecture: 県内の病床利用率 (%)



宮城県のお知らせ: 宮城障害者職業能力開発校, 小・中学生保護者への就学援助制度, 宮城県民間非営利活動施設, 宮城県障害者職業能力開発校, 小・中学生保護者への就学援助制度, 労働問題(個別労働紛争)解決をお手伝いします, 北朝鮮人権侵害問題啓発週間

河北 Books: 読んで、学んで、備えよう! 全35市町村の防災・減災施策, 2022 みやぎ防災ガイド